

ゆい! のひろげ



宮古市教育委員会
広報誌

第32号

2017/11/1発行

特集 平成29年度 外国語指導助手 (ALT) 紹介
全国重要無形文化財保持団体協議会 宮古島大会



CONTENTS



◆Topics

- ・ 体育の日 ~みんなで楽しく体力づくり~
- ・ 研究員入所式
- ・ 第12回宮古島市民総合文化祭 開催!

◆連載 パニパニスクール

- ・ 夢実現助成事業 報告
- ・ 海外ホームステイ事業報告会



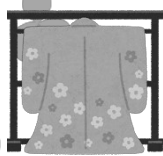
◆連載

文化財を巡る

「住屋遺跡」



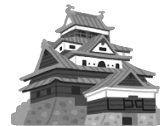
重要無形文化財って何？



「有形文化財」は建物や美術工芸品など

「形になっている物」そのものです。

着物であれば、「着物そのもの」が素晴らしい価値あるものとして文化財となります。そして、有形文化財の中でも重要なものは「重要文化財」として、特に価値の高いものは「国宝」として指定され、保存されています。



「無形文化財」は踊りなどの芸能や陶芸などの工芸技術で



「形にならない技」です。

着物であれば、それを「作り上げるまでの過程」が素晴らしい価値あるものとして文化財になります。そして、無形文化財の中でも重要なものは、



「重要無形文化財」として指定され、保存されています。

この「重要無形文化財」である「技」を保存して伝えていくのは「技術者」です。

そして、一人でその技を身につけている技術者を「重要無形文化財

保持者」、通称「人間国宝」とよびます。



複数の職人さんで技を身につけている場合は彼らの集まりが「重要無形文化財保持団体」となります。宮古島では「宮古上布の製作技術」が重要無形文化財に指定されていて、その技術を「宮古上布保持団体」が保存して、伝えています。

現在全国に16の重要無形文化財保持団体があります。そしてこのたび重要無形文化財の技術（陶芸、染織、漆芸、手漉和紙）で作られた素晴らしい作品43点が宮古島に集結します。作品はもちろん、職人さんが実際に技を見せてくれるコーナーや、職人さんの技をほんの少しだけ体験してみるコーナーもあります。家族みんなで見に来てね！



第25回重要無形文化財保持団体秀作展

～日本の伝統美と技の世界～

会期：平成29年11月9日（木）～19日（日）※13日（月）は休館

会場：宮古島市総合博物館 入場無料 ※期間中常設展示も無料

9:00～16:30（入館は16:00まで）

実演・体験：

1 実演・体験 苧麻糸手績み（宮古苧麻績み保存会）

苧麻で糸を作ってみよう！

11月9日（木）14:00～16:30 ※体験は16時まで

11月11日（土）・12日（日）・18日（土）・19日（日）9:30～16:30

※体験は10:00～12:00・14:00～16:00



2 体験 緋括り（宮古上布保持団体）

糸に模様を付ける仕組みを勉強してみよう！

11月9日（木）14:00～16:00

11月11日（土）・19日（日）10:00～12:00・14:00～16:00



3 体験 砧打ち（宮古上布保持団体）

重いかな？砧を試してみよう！

11月9日（木）14:00～16:00

11月12日（日）・18日（土）10:00～12:00・14:00～16:00



4 実演・体験 糸つむぎ・真綿づくり（久米島紬保持団体）

繭から真綿を作って、糸を紡いでみよう！

11月18日（土）・19日（日）9:30～16:30

※体験は10:00～12:00・14:00～16:00 各回先着15名



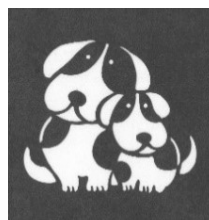
5 実演 染色用型紙の突彫り・体験 ハガキ型紙の彫刻

（伊勢型紙技術保存会）

カッターナイフで模様を彫ってみよう！年賀状にも使えるよ。

11月11日（土）・12日（日）9:30～16:30

※体験は10:00～12:00・14:00～16:00 各回先着20名



関連イベント

「宮古の織物展」11月9日（木）～19日（日）

会場：宮古島市伝統工芸品センター（旧蝶々園）入場無料 9:00～18:00

宮古上布保持団体の所蔵品、織物以外の工芸品（陶芸作品・三線・チガヤ細工）を展示します。

◆島の工芸品販売：10日（金）11日（土）10:00～17:00

◆苧麻の繊維とり、糸作り体験：10日（金）10:00～12:00

お問い合わせ先：全国重要無形文化財保持団体協議会宮古島大会実行委員会

（宮古島市教育委員会 生涯学習振興課内 電話77-4947）



平成29年度 外国語指導助手 (ALT) 委嘱状交付式 新赴任、再任の皆さんを紹介します!



外国語指導助手 (ALT) とは?

ALTとは、Assistoant Language Teacherの略称で、各小中学校で外国語活動や、英語の授業支援を行っております。また、子ども達や地域の方々へ自国の文化や魅力を紹介し、お互いの文化交流や国際理解を図るといった大切な役割もあります。

8月30日(水)、市教育委員会において平成29年度の外国語指導助手の委嘱状交付式がおこなわれました。

今回、委嘱を受けたのは、新赴任3名、再任2名の計5名で、それぞれが、指導への意欲と抱負を述べました。



ラプランテ ルカスさん 出身地(カナダ)

この4年間、宮古で教えることができ、素晴らしい経験でした。

宮古の親切な人と、温かくおもしろい生徒たちと一緒に最後の年を頑張っていきたいと思います。



レストウール ブラッドリーさん 出身地(アメリカ・オレゴン州)

宮古島に来て3年になりました。4年目のALTのつとめを楽しみにしています。

英語の授業がうまくいくようにと願っています。

その為に頑張りたいです。



サイエッド シュエイブさん 出身地(カナダ)

宮古島に来たとき、私は歓迎されて驚きました。

また私は、カナダとカナダ人について、人々に教えたいと思います。

宮古と沖縄について学びたいです。私は、自分のベストを尽くす!



スカオスキ ティファニーさん 出身地(アメリカ・ミズリー州)

宮古島に来ることが出来て、信じられないですが、アメリカの真ん中から来た自分が、宮古島に住めることは素晴らしい夢みたいなおことです。ここに来て、宮古の方々はとても優しく、心が大きいと思います。宮古島の子供達が、英語を使うことに自信がもてるように楽しく頑張ります。



ラ・クリスティーンさん 出身地(アメリカ・ニューヨーク)

きれいな海やおいしい食べ物、親切な人もいるから、私は宮古島に来てよかったです。

今年一生懸命英語を教えて、もっと日本語を勉強したいと思います。

子供達のために、頑張ります。